

【22_237思考系メルマガ】『真に価値ある情報』への辿り着き方

〇〇さん

こんにちは！クロガキ(クロ)です。

TwitterやSNSは情報の宝庫とはよく言われたものですが

これも本当に『使い方』が重要で、そこを誤ると有益では無くなるばかりか

有害にすらなり得るものです。

このメルマガを読んでいる皆さんのほとんどは、Twitterをキッカケに購読してくれている人が多いでしょうから

今回はTwitterを中心に情報収集をするにあたって、僕自身が気を付けていることを共有したいと思います。

┌
└─┬─
■ 重要なのは「誰が言っているか」ではなく『何を言っているか(情報の中身)』

この辺の話は、先日僕自身もTwitterで呟いたことがあります

▼当時のツイート▼

<https://twitter.com/fxrealtradelive/status/1561527412055506944?s=20&t=6oVnPebOb0-tSVSLRcjamQ>

「フォロワーが沢山いるこの人の言う事だから、きっとただしいのだろう」と考えるのは、大きな間違いです。

情報の価値の優劣(これは、受け手の立場・状況によっても変わる)と、発信者の影響力(Twitterで言う所のフォロワー数)は、ハッキリ言って全く関係ありません。

極論ですが、数十～百人規模のフォロワー数の人でも、卓越した情報を持っている人はいるし

万単位でフォロワーがいる人でも、内容によっては「いやいや、それってどうなん？」といった事を発言しているケースは非常に多いです。
(もちろん、これは自戒も込めて言ってますけどね 笑)

では、情報を受け取る立場として、気を付けないといけない事とは何か？

それは、『自分の五感で“確かめる”』ということ。

特に、トレードひいてはテクニカルについての情報というのは

こちらからわざわざ探しに行かなくても、無数の情報で溢れかえっているのが現状です。

その中でも実際に「いった通りの話なのか(ウソ？ホント?)」だったり、考え方としては「ただしい」としても

果たしてそれが『自分とマッチする情報か?』そこも吟味しなくてははいけません。

情報収集の基本として、『自分が実戦で使える』ものでなければ意味がありませんから

こと、トレードのやり方・考え方であれば、その考え方の妥当性や、自分が実践出来るかどうかを検討する為に

検証・フォワードテストを時間掛けて行う必要があります。

どんな情報でも、その場で受け取ったものをそのまますぐ使えるものはほとんどありません。

なぜなら、その情報自体、提供している本人の性格・経験・生活スタイル等を考慮して

“その人なりに最適化されたもの” だからです。

特にトレードの手法的なものは、最終的に自分に合ったカスタマイズをしなくては

一貫して繰り返すことが難しくなります。

最初の型を理解する段階では、仕組みを理解する為にももちろん模倣から入りますが

検証・テストを進めていくうちに、自分の中で改善ポイントが分かり始めて

それが自分のオリジナルへと変化していくものです。

僕の『MA収縮+3波』もベースの考え方として多くの方に参考にしてもらっていますが

例えば、仕事の兼合い等でLN初動の時間帯にトレード出来ない人もいます。

そんな場合は、ベースの考え方は活かしつつも、朝活の手法にカスタムしたり

NY時間に攻められる方法を考えたりすることで、その人の生活に合った手法に変わっていくわけですね。

このように、情報というのは、『自分の使える形』に加工して、初めて『価値ある情報』に変わっていきます。

影響力のある誰かの言葉に背中を預ける(ある意味、盲信)のは、自分でアレコレ悩まなくて良い分楽であるとも言えますが

果たしてそれで、自身の成長が促されるのか？

もし、その拠りどころがある日突然無くなった時、自立していけるのか？

と、考えたらどうでしょうか。

誰かを信じるというのは、一見すると非常によいことのように思えますが

それは裏を返せば、『理解しようとする』ことの放棄であるとも言え換えられます。

トレードは、最終的に自分の判断で全て結果になって返ってきます。

その時に、自分が『納得できる』選択を出来る思考力を身につけていきたいものですね。